

CCC活動報告 ～CCCの芽は育っています～

CCCは、学生が学外のコミュニティに参加し、地域の方々と協働する中で活きた知識を学ぶことをサポートする、新しい教育機関です。サービスマーケティングや障がい者支援に関する授業を開講する他、学生のボランティア活動参加などを推進し、学生が積極的に社会と関わりながら大学で学んだ知識を地域に活かせるよう支援します。



コミュニティ・サービスマーケティングIII
ブラジル人学校を訪
問し各グループがそ
れぞれのテーマにつ
いて話し合い、在住
外国人の抱える問題
について学びました



コミュニティ・サービスマーケティングII
「リモモの活性」につ
いて考え、長久手町
の魅力若者に伝え
る学生案が東海
ウォーカーに掲載さ
れました



コミュニティ・サービスマーケティングI
地域の小学校の児
童と一緒に町を歩
き、環境に良いと
ころ悪いところを見
つけて、グリーンマ
ップ（世界共通の
絵文字を使って描く
環境マップ）を作
成しました

ぜひ一緒に始めましょう！

室し、積極的に活用しています。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来

動に関する相談に応じます。多くの人がCCCに来



「始めの一步」となるきっかけ作りのため、CCC学生スタッフが企画した講演会。NPO法人アスクネットの代表をお招きしました



災害時、避難所でのアレルギーのある子どもへの対応の仕方を市民が学べるようワークショップを行いました



東邦ガス・ガスエネルギー館にて、エコチャレンジゲームの企画・運営をサポートしています



老人保健施設にて簡単な楽器と一緒に作って演奏するレクレーションを行い、高齢者と交流しました



松阪市教育委員会との協働により、在住外国籍の子ども達の思いを映像にし、地域メディアで発信しました

卒業生の活躍

CCC学生スタッフを卒業し、JICA(独立行政法人国際協力機構)の青年海外協力隊員として、ジャマイカで障がいを持つ5～20才の子に様々な手工芸づくりを指導している安田なぎ子さん。JICAから初めて派遣された障



ココナッツの殻を使ってクラフト作り



ジャマイカの学生たちと

チャレンジファンド

CCCでは、本年度より社会貢献を目的とした学生支援「チャレンジファンド」を始めました。これは、「違いを共に生きる」という大学の理念を視座とした、本学学生を中心とする団体の社会貢献活動を支援するものです。

第1回となる今年度は、CCC運営委員会の選考によって、応募した18団体のうち15団体が助成対象となりました。小学校の英語授業サポート、在住外国人や障害を持った子どもたちへの生活・学習支援、老人介護施設にて音楽演奏を通しての交流など、各団体が独自の活動をしています。



チャレンジファンド選考会

「あすてく」が学会に参加しました

「あすてく」は聴覚障がい学生への支援活動をしている学生団体です。2009年11月28日、日本福祉教育・ボランティア学習学会第15回あい・なごや大会のパネル展にて活動報告を行いました。

